

令和4年度 第13回なら歴史まちづくり推進協議会 議事録

開催日時	令和5年2月28日（火曜日）13時30分から15時00分		
開催場所	奈良市役所 中央棟2階 災害対策本部室		
出席者	委員	橋爪会長、今西委員、倉橋委員、瀬渡委員、田辺委員、藤岡委員、大和委員 【計7名】	
	オブザーバー	国土交通省近畿地方整備局建政部計画管理課長（代理：課長補佐） 奈良県まちづくり連携推進課長（代理：係長） 奈良県文化財保存課長（代理：課長補佐） 【計3名】	
	事務局	都市整備部：梅田部長、大井次長 都市計画課：角井課長、佐々木課長補佐、袴田係長、河嶋、明石 奈良町にぎわい課：原田課長、田中 文化財課：松浦課長、山口係長、石田主任、中村	
開催形態	公開（傍聴人 0人）	担当課	都市計画課、奈良町にぎわい課、文化財課
議題又は案件	<p>< 案件 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 奈良市歴史的風致維持向上計画の変更について 2. 奈良市歴史的風致形成建造物候補物件の追加について 3. 令和4年度 認定歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について <p>< 報告 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第6回近畿歴史まちづくりサミットin奈良市について 2. 奈良町見知り開催事業について 3. 第2期 奈良市歴史的風致維持向上計画について 		
決定又は取り纏め事項	<p>案件1については、了承された。</p> <p>案件2については、意見を付して了承された。</p> <p>案件3については、了承された。</p>		

議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等

<p>事務局 橋爪会長</p>	<p>案件1 奈良市歴史的風致維持向上計画の変更について 説明（略） ただいまの説明に関しまして、何かご意見ご質問等はございませんか。 意見が無いようですので、この内容で進めてください。</p>
<p>事務局 田辺委員 事務局 田辺委員 事務局 橋爪会長 事務局 田辺委員 事務局 瀬渡委員 藤岡委員 今西委員 瀬渡委員 事務局</p>	<p>案件2 奈良市歴史的風致形成建造物候補物件の追加について 説明（略） No.43 の建造物について、資料の現況立面図は雨戸が閉まった状態でしょうか。 その通りです。雨戸を開けた状態は、資料に現況写真がございますのでそちらをご覧ください。2階は、その写真の状態が建築当初の状態になります。 今回の計画では、この雨戸がガラス戸に代わるということでしょうか。 その通りです。今ある雨戸は戸袋にすべて収めたうえで、既存の雨戸の敷鴨居を利用しガラス戸を入れる計画となっております。 本日欠席の増井委員からご意見いただいているようですので、報告ください。 欠席の増井委員からいただいた意見を読み上げます。「No.43 の建造物について、昭和 20 年代の奈良観光復興時期の建物として注目されます。1 階の修理方針には異議ありません。2 階については、雨戸をとると吹放しの濡れ縁になるのはたいへんですし、ガラス戸をたてること自体に問題ありません。ただ、外観修理の考え方からみると、当初の手すり雨戸は当初位置で修理し、その内側に敷居をしいてガラス戸をたてるのがよい。実用的にも。補助金は、その分の施工手間・コストに宛ててもらおうというのが、外観修理補助の基本的な考え方と言えます。」以上となります。 内側にガラス戸を設置すると外側の雨戸は残り、外側にガラス戸を設置するとそれが雨戸の役目になるということですね。ガラス戸の設置の目的は、雨に濡れるのを防ぐためですか。 それもごございますが、室内の利活用の際の温度面での影響もあります。 建物用途に宿泊施設とあり、室内温度を考えられているのではないのでしょうか。 可能であれば、雨戸の代わりにガラス戸とし、気候の良いときは開放して戸袋に収める。悪天候の時はそのガラス戸を閉めるような利用は一つ考えられます。濡れ縁も一つの文化なので、濡れ縁として利活用される状態を残すことも大事だと思います。 計画のように外側にガラス戸を設置すれば、濡れ縁の傷みは抑えられ、所有者としては良い話であると思います。しかし、歴史的な観点からすれば、はたしてそれでいいのかとも思います。 外側にガラス戸を設置した場合は、雨戸は閉められるのでしょうか。 雨戸は戸袋に入ったままで、ガラス戸を設置する計画です。雨戸は戸袋に残したままで</p>

藤岡委員	すので、閉めることは可能ですが、その場合は、一度ガラス戸を外す必要があります。そうなれば、ガラス戸自体は重いのであまり外す機会は想定できず、濡れ縁を濡れ縁として利用しない計画ということですね。
事務局	その通りです。
橋爪会長	No.43 の建造物に対しては、ガラス戸を内側に設置した方がいいという意見と外側に設置した方がいいという意見の両方があったこと、歴史的・景観的観点からはガラス戸を内側に設置するのがいいのではないかと意見があったということをお伝えください。その他の建造物には意見がございませんでしたので、案件2についてはその旨を伝えたくえで進めてください。
事務局	案件3 令和4年度 認定歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について 説明（略）
橋爪会長	ただいまの説明に関しまして、何かご意見ご質問等はございませんか。意見が無いようですので、この内容で進めてください。また、法定協議会におけるコメントについては、会長一任ということで事務局と調整させていただいてよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
橋爪会長	それでは、会長一任とさせていただきます。
事務局	報告1 第6回近畿歴史まちづくりサミット in 奈良市について 説明（略）
橋爪会長	倉橋委員はサミット後の反響はありましたか。
倉橋委員	今回のサミットに参加した方からは、最後まで楽しめたとの声がありました。このようなシンポジウムの場合、途中で聞き疲れてしまうという方も多いですが、今回は構成が非常に良かったのでそういった方も少なかったのではないかと思います。
近畿地整	今回のサミットでは途中退場者も少なく、終了後の参加者の様子を見てみると、皆さん満足されているように感じました。
橋爪会長	参加者にアンケートなどを取ってみてもよかったですね。次の報告をお願いします。
事務局	報告2 奈良町見知りル開催事業について 説明（略）
倉橋委員	実行委員会を務めさせてもらったのですが、奈良町の4エリアの人がいろいろな立場で関わることができ、4エリアの連携を重視したイベントでしたので、可能性を感じたものとなったと思います。
橋爪会長	奈良市としても今後、継続していく予定のイベントということですか。

事務局	今まで地域ごとの活動はありましたが、協力しながら一堂に会するイベントはなく、そのような機会を大切にしていきたいと思っております。
大和委員	資料では、チラシをご覧になられた方の参加が多いようですが、どのような場所に配置されたのですか。
事務局	多く設置したところだと、JR おおさか東線など奈良から大阪間、南都銀行の関西圏の主要店舗、観光案内所など、さらに地域の方に知っていただきたかったので自治会の回覧なども行いました。
橋爪会長	書店などで売っている観光本などへの掲載はされたのですか。
事務局	観光本への掲載はありませんが、インターネットを中心に広告を行い、観光情報サイトなどに掲載いただきました。
橋爪会長	この種のイベントは、市民の意識を高めるものと、観光客を引き込むものとありますが、ターゲットとしてはどちらになるのでしょうか。
倉橋委員	両方をターゲットとしています。
橋爪会長	タイトルも覚えやすく、良いと感じました。次の報告をお願いします。
	 報告3 第2期 奈良市歴史的風致維持向上計画について
事務局	説明（略）
橋爪会長	歴史的風致という点で考えると、いつ頃までを歴史と捉えるのかが時代とともに変わってきます。建造物でいうと、昭和30年代や昭和40年代の建物も、築後50年を経て歴史的建造物となりつつあります。第2期で考えるものか、もしくはさらにその次かは分かりませんが、将来的には高度経済成長期のさまざまな歴史文化をどのように捉えるのかを考える必要がでてくるでしょう。 また、次年度以降は会議の開催回数が増えるので委員の皆様にはスケジュール調整等をお願いします。それでは、以上で協議会を終了いたします。
	協議会終了